

じゃっと新聞

No.68 号

定期総会報告スタディツアー案内

発行日：2016. 7. 25

発行人：帖佐 徹

発行所：じゃっと事務局

〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市神田町
11-20 若松記念病院内

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

http://www.jaddo.or.jp/

メール、ホームページアドレス変わりました



理事長 帖佐 徹

皆様、お元気でしょうか。青葉茂れる5月に総会開催でしたが、既に梅雨も過ぎ、蟬時雨の季節です。猛暑の中、健康にお過ごしください。さて、総会では学校保健を中心としたこれまでの活動に、高齢者をも対象とした一般住民への公衆衛生活動を包括した、定款変更を提案し、ご承認いただきました。これは前年度にラオス側のDr Kongsapから提案のあった、高齢者の健康長寿支援を考えてのものです。本活動のための補助金応募なども始めておりますが、なかなか進んでおりません。ゆっくりとした流れですが、地道に焦らず活動していきたいと考えております。いくつか報告することもございます。一つは、「じゃっと」ラオス側代表を長年務めていただいた、Dr Kongsapの本年6月末でのラオス国立衛生研究所所長の定年退官です。公務多忙の中、「じゃっと」の学校保健活動を実質的にずっと運営して貰いました。Dr Kongsap抜きでは「じゃっと」活動は出来なかったと、メンバー全員ずっと感謝しています。7月には、こちらも重要な「じゃっと」メンバーである妻のDr Somchit(前ラオス保健省母子保健局長)と、オーストラリア在住の親戚を訪問するとのこと。今後とも協力していきたいと思いますが、まずはゆっくり休暇を楽しんでいただきたいと思います。二つ目も定年の話ですが、「じゃっと」古田宣稔理事が本年4月に長年勤務された会社を辞され、川内に帰ってこられました。勿論、今後も仕事はして国際協力も続けるそうです。早速、祁答院の高齢者大学で講義を熱く語っていただきました。

その他では、2016年度じゃっとツアーの募集も開始しております。全体として高齢化の進む「じゃっと」ですが若い力の参入にも期待したいものです。また、12月3-4日には久留米で筆者の勤務する聖マリア病院が第31回国際保健医療学会を主催します。ご興味あれば宜しく。

平成 27 年度（2015 年）事業報告

自 平成 27 年 4 月 1 日～ 至 平成 28 年 3 月 31 日

昨年度は国内活動としては、鹿児島純心女子大学の大学祭への出展、鹿児島大学での講義、川内高校学校評価委員会、元気塾講演会、青少年健全育成意見発表大会への出席を行った。じゃっど新聞も発行して、広報に努めた。

机イス募金は、円安キープ高の世界的趨勢から、工賃、資材が上昇し続けており、ラオス側の要請にこたえることが困難となってきたため、1 台に対する口数の変更を実施した。

ラオスでの活動では、ビエンチャン市及び 25 年度より開始のカムワン県セバンファイ郡での学校保健活動を本年度も継続した。ビエンチャン市サムケ小には教室用棚 6 個と教師用コンピュータ 1 台を供与した。カムワン県セバンファイ郡では、机イス募金を通じて、7 つの小学校に 30 セットを、スポーツ用品や文具とともに供与した。Dr Kongsap と Dr Somchit により、Teachers' Training Course も実施した。また前年供与のトイレや水道配管のチェックなども実施した。

新しい試みとして、平成 27 年 11 月 7 - 10 日、ラオス国 Elderly Health Programme の基礎調査を行った。これは Dr Kongsap が定年も近くなりラオスの高齢者社会や生活習慣病を考えるようになり、「健康寿命」を考えてほしいとの申し出に応えたものである。（別紙 1 参照）

スタディツアーは平成 27 年 12 月 24 日～31 日、学生 4 名を含む参加者 8 名で実施した。ビエンチャン市サムケ小を訪問した後、カムワン県へ移動し、ツン小にてオーバーハンドセレモニー、視察、交流会を実施した。27 日ホーチミンにて視察の後、大阪空港経由で帰鹿した。

また、ラオスでの 23 年間 22 回にわたるスタディツアー活動の要約と成果を、平成 28 年 2 月 27 日の第 34 回日本国際保健医療学会西日本地方会で発表した。

九電助成金は 10 年以上いただいている。ツン村小に建設中のトイレが完成したと報告がきたので、九電のボードを設置予定である。

1. 国内の活動

○開発部；

◆参加したイベント(パネル展示)

さつまパイロットクラブチャリティパーティ

国際交流フェスタ

鹿児島純心女子大学祭

薩摩川内ポートフェア

◆講演、会合への出席

川内高等学校 学校評価委員会

薩摩川内元気塾 城上小学校、鳥丸小学校

第 24 回青少年健全育成意見発表会

◆受賞

川内国際交流協会から特別功労団体の部で表彰

◆研修受入

鹿児島県職員短期派遣研修受入

○広報部；

◆じゃっと新聞 66 号、67 号発行

鹿児島県共生・協働センター機関誌 取材 (VOL22 号掲載)

2. ラオスでの活動

◆本年度活動支援校

フアナ村小学校(カムアン県)

机イス、スポーツ用品、文具供与、手洗い教材

幼児舎用トイレ建設完了

トゥン村小学校 (カムアン県)

机イス、スポーツ用品供与、文具供与、手洗い教材

トイレ建設中

サムケ小学校 (ビエンチャン市)

天井ファン 2 台 (図書室)、書類棚 6、パソコンとプリンター

※机イスとスポーツ用品、手洗いの教材はカムアン県その他 5 小学校 Nabung(ナバン), Nangphang(ナンパン), Kengkhene, (ケンヘン) Veunxe(ヴンセ) Don mark ba(ドンマクバ)へも配分。

3. 視察ツアー

◆日程 2015 年 11 月 7 日～11 月 10 日

ビエンチャン市：マホソト病院、セタチラト病院、ビエンチャン市老人会、他

参加者：理事長

◆日程 2015 年 12 月 24 日～12 月 31 日

ビエンチャン市、カムアン県セバンファイ郡

参加者：8 名(学生 4 名含む)

ビエンチャン郊外のサムケ小学校でパソコン、プリンター、書類棚の贈与式。カムアン県タケクへ専用車で約 5 時間かけて移動。翌日、支援校のフアナ村小学校に於いて他の小学校校長も集まり、贈与式、机イス記名、学校視察、文化交流会。

29 日、カムアン県病院を視察後、ビエンチャンへ移動し、翌 30 日ホーチミン（半日観光）経由で 31 日福岡空港着。

平成27年度(2015年)活動決算書及び平成28年度(2016年)活動予算書(案)

収入

科目		平成27年度決算	平成28年度予算
前期繰越	国内	3,222,886	4,448,924
	ラオス	596,853	1,053,770
小計①		3,819,739	5,502,694
会費・寄付金	年会費(2000円×会員数)	292,000	300,000
	寄付金(個人)	2,086,363	1,000,000
	寄付金(団体)(※①)	500,000	0
	机いす募金	132,500	150,000
	助成金	40,000	40,000
小計②		3,050,863	1,490,000
事業費	研修事業(※②)	544,160	600,000
小計③		544,160	600,000
その他	利息	19,956	20,000
	雑収入(※③)	182,445	200,000
	為替差益	43,032	0
小計④		245,433	220,000
A当期収入合計②+③+④		3,840,456	2,310,000
B収入合計①+②+③+④		7,660,195	7,812,694

支出

科目		平成27年度決算	平成28年度予算
事業費	学校保健事業(※1)	137,314	200,000
	学校設備充実事業(※2)	437,451	500,000
	研修事業(※3)	452,446	500,000
	普及・啓発事業(※4)	6,500	100,000
小計⑤		1,033,711	1,300,000
管理費	事務消耗品費(※5)	58,901	60,000
	印刷製本費(※6)	38,174	40,000
	会議費(※7)	420	2,000
	通信運搬費(※8)	181,622	200,000
	諸会費(※9)	41,414	43,000
	旅費交通費(※10)	157,533	200,000
	交際費(※11)	4,564	5,000
	雑費(※12)	40,935	50,000
	為替差損(※13)	56,067	0
	仮受金(※14)	544,160	0
小計⑥		1,123,790	600,000
	予備費(活動準備金)	0	5,912,694
小計⑦		0	5,912,694
C当期支出合計⑤+⑥+⑦		2,157,501	7,812,694
A-C 当期収支差益		1,682,955	
B-C次期繰越正味財産額		5,502,694	0

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

認定NPO法人じゃっど

[税込] (単位: 円)

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

経常外収益 計	0
【経常外費用】	
経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	1,682,955
当期正味財産増減額	1,682,955
前期繰越正味財産額	3,819,739
次期繰越正味財産額	5,502,694

貸 借 対 照 表

認定NPO法人じゃっど

[税込] (単位: 円)

平成28年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債合計	0
現 金	281,310	負債合計	0
普通 預金	3,673,503	正 味 財 産 の 部	
普通預金②	494,111	前期繰越正味財産	3,819,739
現金・預金 計	4,448,924	当期正味財産増減額	1,682,955
(その他流動資産)		正味財産合計	5,502,694
仮 払 金	1,053,770		
その他流動資産 計	1,053,770		
流動資産合計	5,502,694		
資産合計	5,502,694	負債及び正味財産合計	5,502,694

監査報告

平成 27 年度事業及び会計、財産の状況について諸帳簿ならびに関係書類等を監査した結果、会計原則に基づいて作成され正当に執行されていたことを認める。また業務の執行についても適正に行われていたことを認める。

特定非営利活動法人 じゃっど

監事 若田 吉朗 (印)

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2016年1月～2016年7月）
感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

■ 新規会員

島田真理（薩摩川内市）

■ 平成28年度会費

丹沢佳子、阿部雅昭、阿部貴美子、岩崎直子、（東京都）、鳥山信子、横林明雄、（千葉県）、小山内美江子、木場貞成、木場彌生（神奈川県）、サイヤ キエンペット、藤島美由紀（愛知県）、姫野治子、下川恵子、（福岡県）、南武嗣、米山史朗、嶽崎俊郎、竹内真央、鹿島友義、鹿島直子、サントリービバレッジサービス(株)、森岡芳子、増田隆信、増田康佑、大坪稔拓、寺田香奈里、福田弘子（鹿児島市）、帖佐秀人（日置市）、鮎川典子（南さつま市）、高坂紀子（出水市）、高橋真弓（いちき串木野市）、向井佑次郎、濱田時久、内田耕也、山本澄子、愛甲勝、菱刈昭郎、菱刈明子、今村正則、小林キヨ子、山下矣礎子、川原恵子、中間明恵、橋本晴美、今村久美子、田中康代、新原千栄子、牛之浜妙子、和田ミヨ、児玉充敏、児玉タツ子、かんだ調剤薬局、平山健介、泊亜希子、牧田弘子、宮脇美智子、今屋佳代子、柴こうこ、脇美波、伊東ひとみ、古田宣稔、中島清登（薩摩川内市）

■ 平成29年度会費

岩田誠（東京都）、横林明雄、（千葉県）、森田正人（愛知県）、福田弘子（鹿児島市）、帖佐秀人（日置市）、丸田小百合（いちき串木野市）、谷口征夫（薩摩川内市）

■ 平成30年度会費

澤田達男（東京都）、横林明雄、（千葉県）、森田正人（愛知県）、馬場寛利（鹿児島市）、帖佐秀人（日置市）、南修、南恭子、(株)ハートフル（薩摩川内市）

■ 平成31年度会費

時村ヨシ、時村睦子、（鹿児島市）、帖佐秀人（日置市）

■ 平成32年度

帖佐秀人（日置市）

■ 寄付金

岩崎直子、（東京都）、小山内美江子、木場貞成、木場彌生（神奈川県）、牟田信次（福岡県）、鮎川典子（南さつま市）、小幡順子（出水市）、福田弘子、時村ヨシ、時村睦子、竹内真央、（鹿児島市）、向井佑次郎、山本澄子、小林キヨ子、田中康代、（薩摩川内市）

■ 机いす募金

1 口：岩田誠、丹沢佳子、鎌田常子（東京都）、横林明雄（千葉県）、馬場寛利、福田弘子、竹内真央、サントリービバレッジサービス(株)（鹿児島市）、丸田小百合（いちき串木野市）、谷口征夫、濱田時久、田中康代、有嶋京子、米澤眞智子（薩摩川内市）

2 口：木場貞成、木場彌生（神奈川県）、山本澄子（薩摩川内市）

3 口：長谷川正和（愛知県）、立島尚子（薩摩川内市）

■ 大口寄付

九州電力生活協同組合、高嶺澄子（鹿児島市）

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

■ 新聞発送協力 立島尚子

【国内活動】

2月6日 青少年健全育成意見発表会（小幡）

2月15日 川内高等学校 学校評価委員会（古田）

2月26日 九州電力生活協同組合事務局訪問（古田）

4月2日 じゃっど第1回理事会(理事長以下全員)

4月27日 中牟禮税理士事務所太利氏帳簿チェック(今屋)

5月10日 会計監査（監事若田氏、今屋）

5月14日 第23回定期総会、ツアー報告会（理事長以下全員、社員、ツアー参加者）

6月28日 祁答院高齢者大学講演会（古田）

7月2日 じゃっど第2回理事会(理事長以下全員)

平成 28 年度事業計画

自平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

国内活動

国内活動として、「手をあらおう」の絵本は既に絶版であり、継続は困難である。CD として残そうと講談社に照会も答えはない。また新しい絵本や教材を開発も考え、助成金の獲得もまだ構想段階である。

イベントへの出展や、講演・会合への出席は、広報啓発活動として本年度も継続して行く。

ラオスでの活動

ビエンチャン市ではサムケ小学校から要請があるが、継続を検討する。カムワン県ではセバンファイ郡で Dr Kongsap と Dr Somchit の計画に従って、Teachers' Training Course や小学校での保健活動を実施する。ISAPH がセバンファイ郡での活動が 10 年以上となったため、マハサイ郡へのサイト移転を行ったが、「じゃっど」としてはセバンファイ郡に残る。

スタディツアーについては、12 月下旬ごろに高校生 2 名、大学生 2 名を推薦という形で募集する。また以前のスタディツアー参加者(とくに学生)との連絡が途切れがちなので、交流の機会を設定したい。

今後のラオスでの「じゃっど」活動について、Dr Kongsap と Dr Somchit から重要な提言があり、理事会で論議した結果、以下を検討する。

- (1) 「じゃっど」を正式な団体として登録：ラオス国が外国 NGO の届け出を義務付けてから何年か経つが、「じゃっど」は手続きの面倒さを避けて、ISAPH の協力機関という形をとった。Dr Kongsap としては、ラオス国内に於いて、じゃっどの存在の説明に非常に困るので、何とか正式化してほしいとのこと。とくに ISAPH と場所が別になったのであれば必要。サムケ小も継続して支援するのであれば必要である。
- (2) 正式化に必要な手続きは；
 1. 活動内容の明記： 学校保健などプロジェクト名と活動内容を
 2. 活動場所の明記： ビエンチャン市とカムワン県
 3. オフィスの所在： 国立公衆衛生院に借りる？
 4. スタッフの明記： Dr Kongsap と Dr Somchit はたぶん問題ない。
 5. カウンターパートの明記： 保健省あるいはカムワン県保健局など
- (3) 上記、正式化を行うには、現在の募金中心の財政では困難。以下の手段が必要：
 1. プロジェクトとして、JICA や厚生省に申請する
 2. 助成金に応募する（探す必要あり）
 3. 研究費をとる（これは可能性低い）
- (4) Dr Kongsap の要請に応じて、健康寿命のプロジェクトとするなら、「じゃっど」の定款変更が必要となる。今回検討。

じゃっど INFORMATION

◆ スタディツアーのお知らせ！ ◆



今年こそはラオスへ行ってみたい！とお考えのあなた、今年もまた行きたい！とお考えのあなた。

じゃっどの活動を直に見て、触れて、体験してください。

12/25 (日)	V N357 V N2897	福岡 10:30-ホーチミン 13:50 ホーチミン 16:05-ビエンチャン 19:15	福岡空港集合 ディインホテル泊
12/26 (月)	専用車	ビエンチャン～タケク	メコンホテル泊
12/27 (火)	専用車	タケク支援校視察 2校	メコンホテル泊
12/28 (水)	専用車	タケク～ビエンチャン	ディインホテル泊
12/29 (木)	専用車	ビエンチャン市内支援校視察、市内視察	ディインホテル泊
12/30 (金)	V N921	ビエンチャン 14:40-ホーチミン 15:50	機中泊
12/31 (土)	V N350	ホーチミン 01:20-福岡 07:20 着	

※スケジュールは予定です（高校生2名、大学生2名がじゃっどの補助金制度で参加します）

締め切りは、9月5日（月）です。参加費 約15万円

※別に23日～ルアンパバーンに行ってから合流するコースもありますのでお問い合わせください。



Dr. コンサップの退任式

◆ 祁答院高齢者大学からの依頼で「じゃっどの活動」について講話しました。高齢者の熱気にも負けないくらい熱い古田理事でした。



会員様の会費納入状況（会費有効期限）は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。（今年度平成28年度会費の有効期間は、平成28年4月1日～平成29年3月31日です）28年度納入された方には、
宛名シール：会費有効期限 平成29/3/31とあります。

※ゆうちょ銀行の自動引落としにて会費お支払の方は、支払日＝8月31日です。※振込用紙はすでに次年度会費を納入済みの方にも同封してあります。寄付金等のご協力にお使いいただければ幸いです。

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。

机いす募金・寄付金、随時受け付けております。

よろしくお願いいたします。

ゆうちょ銀行： 02050-2-4746 口座名 JADDO

◆お知らせ◆

◆5月14日開催された定期総会で定款の変更が承認されました。今までのラオスの子供の保健衛生に関する事業だけでなく新たに地域住民も含めた健康を図る公衆衛生活動の実施を追加しました。

★★ 編集後記 ★★

★世の中が物騒で、あちこちテロが起きていますが・・・ラオスは穏やかで平和な国でいてほしいですね。ツアーでラオラオを呑みに行かなくっちゃ。KAMI

★ラオスが舞台となる推理小説、老検死官シリ先生。半年かかってまだ「完」にならない。(´_`) 読書より今は水泳、卓球に燃える・・・ はいぶりっじ。

★ある日突然電子レンジが壊れ、暫しレンジのない生活に・・・こんなに不便なものかと実感！便利な道具のある生活に改めて感謝！感謝！！ I.K